

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和05年01月26日

計画の名称	藤枝市の快適な住環境と広域交流基盤整備計画												
計画の期間	令和05年度 ~ 令和09年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	藤枝市												
計画の目標	安全かつ安心で住みやすい広域中核都市づくりを推進するため、生活道路や幹線道路の整備を進め、市民生活の利便性の向上、円滑に移動できる交通体系や広域アクセスの充実を実現する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	384	A	384	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R5当初)	中間目標値 (R7末)	最終目標値 (R9末)
1	焼津森線下当間地区および志太中央幹線(田中・立花)から主要ICへの到達時間を平均10%短縮させる。 (主要ICまでの到達時間(R9) / 主要ICまでの到達時間(R4)) × 100	0%	%	10%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	藤枝市	直接	藤枝市	市町村 道	新設	志太中央幹線ほか	道路新設 L=2.0km	藤枝市						254	-	
	A01-002	道路	一般	藤枝市	直接	藤枝市	市町村 道	改築	焼津森線関連市道	現道拡幅 L=0.4km	藤枝市						130	-	
											小計						384		
											合計						384		

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 藤枝市の快適な住環境と広域交流基盤整備計画

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等 1) 基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係 1) 広域的特定活動により、目標達成の可能性が高い。	○
I. 目標の妥当性 目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係 2) 広域的特定活動の拠点としての拠点施設の位置づけが妥当である。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業の一体性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性 1) 拠点施設で広域的特定活動が実施される見込みが高い。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性 2) 拠点施設整備を新たに行う場合、その蓋然性が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 民間事業者等の多様な主体との連携が図られている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 事業実施のための環境整備が図られている。	○



(参考様式3) 参考図面 (社会資本整備総合交付金)

計画の名称	(仮称)藤枝市の快適な住環境と広域交流基盤整備計画		
計画の期間	令和5年度 ~ 令和9年度 (5年間)	交付対象	藤枝市

